



2022年3月1日

各位

会社名 株式会社マネーフォワード  
代表者名 代表取締役社長 CEO 辻 庸介  
(コード番号：3994 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員 CFO 金坂直哉  
(TEL. 03-6453-9160)

### 2022年11月期第1四半期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、最新の業績動向を踏まえて、2022年1月14日に公表した2022年11月期第1四半期(2021年12月1日～2022年2月28日)の連結業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、通期連結業績予想については修正を行いません。

### 記

#### 1. 2022年11月期第1四半期連結業績予想数値の修正(2021年12月1日～2022年2月28日)

	売上高	SaaS ARR ※1	EBITDA ※2	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,299 ～4,368	百万円 12,545 ～12,729	百万円 △2,400 ～△1,900	百万円 △2,900 ～△2,400	百万円 △2,980 ～△2,480	百万円 △2,920 ～△2,420	円 銭 △54.67 ～△45.31
今回修正予想 (B)	4,649 ～4,718	12,645 ～12,829	△1,600 ～△1,100	△2,100 ～△1,600	△2,180 ～△1,680	△2,120 ～△1,620	△39.70 ～△30.34
増減額 (B-A)	350	100	800	800	800	800	14.97
増減率(%)	8.0 ～8.1	0.8	—	—	—	—	—
(参考) 前年同期実績 (2021年11月期 第1四半期)	3,466	9,224	358	80	74	64	1.35

※1 SaaS ARRは各期末時点におけるBusinessドメイン、Homeドメイン、Xドメイン、Financeドメインの経常的に発生する月間収益を12倍して算出。ただし第1四半期においては、『STREAMED』の季節要因を調整するため、各期の第1四半期における『STREAMED』の課金収入の3分の1を経常的に発生する月間収益として算出。

※2 EBITDA=営業利益+償却費+営業費用に含まれる税金費用+株式報酬費用。

#### 2. 差異の理由

売上高及びSaaS ARRにつきましては、『マネーフォワード クラウド』の法人向けでの導入が好調に推移したことなどにより、Businessドメインにおいてストック型及びフロー型の収益が期初の計画を上回る見通しとなったこと、またFinanceドメインにおいてマネーフォワードケッサイ株式会社におけるフロー型の収益が期初の計画を上回る見通しとなったことを踏まえて、売上高(350百万円)、SaaS ARR(100百万円)のレンジの上方修正を行っております。

また、EBITDA、営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する四半期純損益、1株当たり四半期純損益につきましては、売上高の上振れによる売上総利益の増加に加え、積極的な人員採用

及び組織体制の強化を継続しているものの、人件費が期初の計画より下振れする見通しとなったことを踏まえて、レンジの上方修正を行っております。

※上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上